

●環境学習施設と事業者・市民の関わり（先行事例紹介）

項目	エコット（愛知県豊田市）	桜環境センター（埼玉県さいたま市）	ふじみ野市・三芳町環境センター（埼玉県）
設備	環境学習施設のみ	温浴施設と学習施設が一体	温浴施設と学習施設が一体
運営主体	NPO 法人	グリーン工房（維持管理）NPO 法人（企画）SPC（見学対応）	グリーン工房＋組合（行政）
参加プロセス	建物：ほぼノーコメント 展示：100 ある提言を取捨選択 運営：市民意見を取りまとめて提言 全体会と分科会活動（理念、展示、運営、広報） 3つの理念作成 ①事実を伝える施設にしたい②ライフスタイルを転換させる施設にしたい③リーダーが来る施設にしたい	建物：事業者（運営思想のみヒアリング） 展示：備品類に関して提言 運営：行政主体の事業者協力で条例策定 ※条例に準じ、利用内容（プログラム・企画）について市民団体の意見を反映	建物：事業者 展示：事業者 運営：グリーン工房が主体で地域（環境等） 団体及び産学官・企業連携により運営
初期運営体制 （環境学習部門）	職員：8名（企画運営管理） ボランティア：30名（見学対応） ミッション： 『気づきから行動へ』を合言葉に42万人の「エコライフ」を目指す	職員：事務局2.5名（企画運営管理） ボランティア：主団体（4団体）常時利用 登録団体（15団体） その他（30団体以上）イベント時 ※施設見学は特定目的会社（プラント会社）にて実施 ミッション：持続可能な環境社会の形成	職員：組合4名（見学対応） 職員：1名 ボランティア：6名 ※産学官連携及び民間企業のCSR活動連携
初期対応プログラム	①施設利用の受付 ②グリーンセンター、展示の案内 ③イベント等での啓発	①施設利用の受付 ②環境企画（プログラム・イベント等）	①環境企画（プログラム・イベント等）
コア事務局スタッフ	・環境 NPO 経験者	・NPO 団体（中間支援経験者）	・組合＋グリーン工房（環境啓発経験者）